

【お知らせ】 第 62 回全国保育研究大会（川崎市）

1. 分科会会場の割り当てについて
2. 第 10 分科会の企画について
3. 第 11 分科会「フリー発表分科会」発表者が決定！！

本年 10 月 24 日（水）～26 日（金）に、神奈川県川崎市で開催します「第 62 回全国保育研究大会」における、分科会（大会 2 日目：10 月 25 日）の会場割り当て、第 10 分科会の企画、第 11 分科会「フリー発表分科会」発表者が決定しましたので、ご案内申し上げます。

なお、大会へのご参加申込は、9 月 7 日（金）で締切っておりますが、会場定員に余裕がある分科会については受付中です。開催要項および申込書類は、全国保育協議会ホームページ（<http://www.zenhokyo.gr.jp/>）からダウンロードいただけます。

1. 分科会会場の割り当てについて

分科会会場の詳細を、次のとおり決定いたしました。ご来場にあたってご参考とさせていただきます。

日 時 ・ 内 容	会 場	
大会 2 日目 10 月 25 日（木） 9:30～16:30	第 1 分科会	川崎商工会議所「会議室③～⑥」
	第 2 分科会	カルッツかわさき「小体育室」
	第 3 分科会	カルッツかわさき「大体育室」
	第 4 分科会	カルッツかわさき「大会議室①②」
	第 5 分科会	カルッツかわさき「アクトスタジオ」
	第 6 分科会	カルッツかわさき「大会議室③④」
	第 7 分科会	ソリッドスクエア「ホール」
	第 8 分科会	【開催地企画】集合場所など、別途ご案内します
	第 9 分科会	カルッツかわさき「中会議室①～③」
	第 10 分科会	川崎日航ホテル 12 階「鳳凰の間」
	第 11 分科会	川崎日航ホテル 11 階「楓・橘の間」

※各分科会とも定員に達し次第、申込受付を終了させていただきます。

2. 第 10 分科会の企画について

第 62 回全国保育研究大会の第 10 分科会（特別分科会）「新しい時代における保育所・認定こども園に必要な視点」につきまして、プログラム・講演者が決定いたしました。

皆さまのご参加をお待ちしております。

(1) 日時

平成 30 年 10 月 25 日（木）9：30～16：30 【大会第 2 日目】

(2) 第 10 分科会（特別分科会）テーマ

「新しい時代における保育所・認定こども園に必要な視点」(講演)

(3) プログラム・講演者

○講演 I（90 分／9：30～11：00）

「非認知的能力とアタッチメント」

東京大学大学院 教育学研究科 教授 遠藤利彦 氏

養護と教育を担う保育所・認定こども園において、「非認知的能力」が注目されている。教育が重視されるような流れのなかで、施設長が「非認知的能力」をどのように理解すべきか、また、「アタッチメント」と発達との関係について考える。

○報告（60 分／11：15～12：15）

「『子ども・子育て支援新制度 第 2 期子ども・子育て支援事業計画に向けた教育・保育施設の課題と対応』（パンフレット）を読む」

全国保育協議会 保育施策検討特別委員会 委員長 佐藤秀樹

本年 7 月に発行した、新制度見直しに向けて本会の考え方をとりまとめたパンフレットの内容を報告する。また、制度動向をふまえた今後の議論の方向性について考える。

○講演 II（90 分／13：15～14：45）

「『地域共生社会』における保育所・認定こども園等の役割」

中央大学 法学部 教授 宮本太郎 氏

「地域共生社会」のキーワードの中でも、子ども食堂、ひとり親家庭など貧困に関するテーマと、地域でそれらの課題に対応する保育所・認定こども園等の役割について、生活保障の視点をふまえて考える。

○講演 III（90 分／15：00～16：30）

「貧困の連鎖 ～社会保障は対応できるのか」

慶應義塾大学 経済学部 教授 駒村康平 氏

経済や社会保障全体からみた貧困の連鎖について、貧困の子どもへの影響やその要因を含めて理解を深め、保育所・認定こども園等がどのような役割を求められているのか、あらためて考える。

3. 第 11 分科会「フリー発表分科会」発表者が決定！！

大会 2 日目：10 月 25 日（木）

川崎日航ホテル「楓・橘の間」

「第 62 回全国保育研究大会フリー発表分科会」の発表者が決定しました。

日頃の保育・子育て支援に関する研究活動の熱い成果をぜひお聞きください！

時 間	プログラム	(表中発表者名 敬称略)
9:30～9:35	開会あいさつ、分科会の進行説明	
9:35～10:00	「乳児期における教育」	社会福祉法人神奈川民間保育園協会 緑の杜保育園 野上 紋子 子母口わかば保育園 高橋 登茂子
10:02～10:27	「OECD の ECEC から（社福）童心会の ECEC（0 歳からの人間教育）を考える （Early Childhood Education and Care）」	社会福祉法人童心会 柏さかさい保育園 中山 勲
10:29～10:54	「新卒保育者の採用はなぜ難しいのか～保育者養成校の意識調査からみえるもの～」	社会福祉法人秀峰会 はすね子ども園 小田桐 寛人
10:56～11:21	「子どもたちの育ちを支える食育ー『食事の姿は保育の姿である』という仮説と検証ー」	社会福祉法人ダビデ会 昭島ナオミ保育園 磯 可南子・伊能 恵子
11:23～11:48	「保育所における被虐待児童の全人的な回復と成長保証の実践報告」	社会福祉法人クレッシェンド バオバブ保育園 千葉 公貴・中島 喜伸
11:50～12:15	「保育の質を高める自己評価の活用の在り方～職場の活性化をめざして～」	社会福祉法人たちばな会 たちばな保育園 佐藤 鉄司
12:15～13:15	昼食・休憩(60 分)	
13:15～13:40	「年長児への『しなやかマインドセット向上レッスン』による効果」	株式会社ソポピンズ ポピンズナーサリースクール四ツ谷 小林 マヤ
13:42～14:07	「発達支援コーディネーターが担う役割」	平塚市立若草保育園 府川 和枝 平塚市立吉沢保育園 安藤 淳子
14:09～14:34	「対話の場としての『こども哲学』を通じた、保育実践の質の変化」	社会福祉法人照治福祉会 摂津峡認定こども園 清水 百合・中藤 あかね
14:36～15:01	「子どもの発達と木の関係～木育をとおして育つ力～」	社会福祉法人親和会 まみい保育園 野上 知美・詰坂 晴代
15:03～15:28	「自ら遊びこめる保育環境づくり ～一人ひとりが楽しさを感じるための“もう一回”を探る～」	三豊市立高瀬中央保育所 白川 久美子
15:30～15:55	「育児ストレスと固定観念の関係性について」	社会福祉法人高崎高德会 高崎保育所 藤井 信之
15:57～16:22	「笑顔キラキラ 愛さんさん 瞳キラキラ 夢もりもり」	社会福祉法人はなみずき福祉会 みしま中央保育園 川野 亜希・岩本 久美子
16:22～16:30	事務連絡・閉会	

※すでに申込をされた方で、希望の分科会を第 11 分科会「フリー発表分科会」に変更されたい場合は、申込時の FAX 用紙の分科会申込欄に「11」とご記入のうえ、再度 FAX ください。